

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

議 題	府文化施設の経営形態の見直しについて
日 時	令和元年8月22日(木) 17時10分～18時05分
場 所	大阪市役所
出 席 者	(特別顧問・特別参与)：上山特別顧問 (職員等)：副首都推進局事業再編担当課長代理 大阪府教育庁文化財保護課長、課長補佐 大阪市経済戦略局文化部博物館支援担当課長
論 点	○府立弥生文化博物館、府立近つ飛鳥博物館（近つ飛鳥風土記の丘含む）の、地方独立行政法人大阪市博物館機構への合流及び次期指定管理期間についての意見交換
主 な 意 見	○府3施設を（地独）大阪市博物館機構に追加出資することを目標に大阪市、市博物館機構、府文化財センターと協議を進める方向でよい。 ○但し、（地独）大阪市博物館機構の理事長や現場の学芸員が統合にメリットを感じるかどうか重要であり、その意見はしっかり聞くこと。 ○また、スケジュールに関しては、一方で中之島美術館の開館や難波宮の活用の取り組みがあり、府博物館との統合についてはもう少し余裕を持たせた方がいいのではないか。例えば大阪府文化財センターに2年間非公募としている指定管理期間を3年にするなど。
結 論	○特別顧問の意見を踏まえ、あらためて知事に確認する。
説明等資料	
関係部局 (室課)	副首都推進局事業再編担当課 大阪府教育庁文化財保護課 大阪市経済戦略局文化部博物館支援担当課